

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 24日

事業所名 パル・キッズ・クラブ

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 4 | | プレイルームと学習するスペースを分けています。 | 子どもたちの特性に合わせて、落ち着く場所を提供していきます。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 4 | | 子どもの人数に応じて人員配置を行っています。 | 子どもの状況に応じて、適切な定員の配置を行っています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | | 4 | 段差のところは職員を配置して注意を促しています。 | 今後も子どもたちが理解しやすいように、絵や言葉をカードなども使っていきます。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 4 | | 職員間で改善に向けて日々振り返りを行っています。 | 今後も業務改善に向けて取り組んでいきます。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 4 | | 保護者と子どものニーズを把握し、改善をしています。 | 評価を真摯に受け止め、改善に向けて努力していきます。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 4 | | ホームページに記載しています。 | 自己評価の結果や、日々の活動・行事・イベントを公表していきます。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 4 | | 現時点では行っていません。 | 今後の課題として検討していきます。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 4 | | 随時様々な研修を行っています。 | 今後も様々な研修(オンライン研修、事業所内研修)を行っています。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 4 | | アセスメントを行い、ニーズや課題を分析し、作成しています。 | 今後も継続して行っていきます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 4 | | 標準化し、独自に作成しています。 | 今後も継続して行っていきます。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 4 | | 各活動を委員会として、職員を割り当てています。 | 今後も継続して行っていきます。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 4 | | 意欲的に取り組めるように工夫している。 | 定期的に活動内容を見直し、固定化しないようにしていきます。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 4 | | 同じ内容にならないように工夫し、多くのイベントや活動を行っています。 | 今後も継続して行っていきます。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 4 | | 個別活動・集団活動を計画し、実施しています。 | 今後も継続して行っていきます。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 4 | | 毎日、支援内容と役割を確認している。 | 今後も業務内容を確認し、よりよい支援ができるようにしていきます。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 4 | | 振り返りを行い次回の支援方法を確認しています。又、業務日誌に記録して申し込み送りを行っています。 | 毎日のミーティングで職員間で情報共有を行っています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 4 | | 支援経過を記録し改善に繋がっています。 | 記録を徹底し、支援の検証や改善を職員間で話し合いを今後も随時行っていきます。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 4 | | 半年に一回、モニタリングを行い、計画書を見直しています。 | 半年に一回モニタリングを行い、計画書の見直しを今後も行っていきます。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている | 4 | | 基本活動を組み合わせ行っています。 | 今後も継続して行っていきます。 |

| | | | | | | |
|--------------|----|---|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 4 | | 児童発達責任管理者が参画しています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 3 | 1 | 行事や下校時間等は毎月書面にて貰っているところもあり、その都度情報共有を行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | 4 | | 保護者を通じて連絡体制を図っています。 | 今後必要時は主治医との連携も図っていきます。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | 3 | 1 | 必要時は連携を図り、情報共有を行っています。 | 今後も必要時には情報共有や相互理解を図っていきます。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | | 4 | 該当者がいません。 | 今後、対象者に対して情報共有を行います。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 4 | | 必要機関と連携を行っています。 | 今後も、研修等に参加し、情報交換に努めます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | | 4 | 就労支援事業所B型との交流はあるが、その他の交流は現時点ではありません。 | 今後、交流の場を検討していきます。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | | 4 | 現時点で参加していません。 | 今後、機会があれば参加していきたいです。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 4 | | 連絡ノートに子どもの状況を書いたり、送迎時に様子を伝え、コミュニケーションを図っています。 | 保護者とのコミュニケーションを図り、共通理解を持って支援していきます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | | 4 | 現時点では実施していません。 | 今後の課題として検討させていただきます。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 4 | | 契約時に説明を行っています。 | 今後も、契約時に説明を徹底します。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 4 | | 相談があったときに適切に対応しています。 | 今後も保護者からの相談等に適切に対応し、助言や支援を行っていきます。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 3 | 1 | 年に一回懇談や保護者同士が関われる茶話会を開催しています。 | 今後、保護者同士の交流の場も検討します。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | 4 | | 相談や苦情があるときには速やかに対応し、必要な場合は様々な機関と連絡をとっています。 | 今後も、相談に対して速やかに対応し、必要な際は他機関との連携も行っています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 4 | | 毎月の新聞やホームページ、インスタグラムで発信しています。 | 今後も、インスタグラムの掲載、毎月の新聞発行・配布を行っていきます。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 4 | | 秘密厳守を徹底しています。 | 今後も個人情報の取り扱いについては十分注意していきます。 |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 4 | | 毎日の連絡ノートや送迎時に必要な情報を伝えていきます。 | 今後も、連絡ノートや送迎時に保護者とのコミュニケーションを図っていきます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 4 | | 年に1、2回地域の方も招待してマルシェを開催しています。 | 今後も継続して地域の方との交流を図っています。 |

| | | | | | |
|---------|----|--|---|---------------------------------------|--|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 4 | 契約時にマニュアルの説明を行っています。 | 様々なマニュアルについて職員で周知し、特に感染症に対しては、今後も様々な状況に対応できるようにしていきます。保護者の方にもより一層マニュアルを説明していきます。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 4 | 月に一度、様々な災害の想定して訓練を行っています。 | 今後も月に一度、様々な災害を想定して実施していきます。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 4 | 定期的に研修を行っています。 | 研修会を確保し、虐待防止に努めます。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | | 4 該当者がいません。 | 今後、必要時は保護者と十分に話し合い、対応していきます。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 4 | アレルギー一覧表を作成し、徹底して除去しています。 | 今後も、アレルギーの子に対して除去と事故防止に努めていきます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 4 | 怪我や事故の危険と思われた行動は、ヒヤリハット表に記入し、共有しています。 | 今後も職員全員で共有していきます。 |